

「みんなで調べる宍道湖流入河川調査」に23の団体が参加！

～優秀な調査活動を行った団体の表彰と活動発表を行いました～

島根県環境生活部 環境政策課 宍道湖・中海対策推進室

宍道湖水質汚濁防止対策協議会は、宍道湖に流入する河川流域の小中学生が流入河川の調査を行うことで、水質や水環境への関心・理解を深め、宍道湖の水質浄化活動のさらなる発展及び環境学習の推進を図ることを目的とした「みんなで調べる宍道湖流入河川調査」を実施しています。

この事業では、優秀な活動を行った団体について表彰を行っていますが、平成27年度の活動について、平成28年7月25日に表彰式を開催しました。当日は表彰状授与後、受賞団体を代表して松江市立来待小学校と出雲市立荘原小学校が活動内容の発表を行いました。

表彰団体

【島根県知事賞】

松江市立来待小学校

【国土交通省中国地方整備局長賞】

奥出雲町立鳥上小学校

【農林水産省中国四国農政局長賞】

忌部わくわくサファリ

【環境省中国四国地方環境事務所長賞】

出雲市立荘原小学校

【宍道湖水質汚濁防止対策協議会長賞】

松江市立城北小学校

雲南市立大東中学校



受賞団体の皆さん

※平成27年度は参加団体数23団体、参加人数約660人でした。

活動発表の様子

受賞団体を代表して、松江市立来待小学校と出雲市立荘原小学校の児童に活動内容を元気いっぱいに発表してもらいました。

河川の水質調査だけでなく、以下の活動等に取り組みました。

- ・水辺の生き物の観察や調査を実施し、川や湖への関心を高めた。
- ・川が汚れる原因や汚水を流さない工夫について調査した。
- ・学習内容、川や宍道湖への思いを、劇やポスターにして発表した。

この事業は平成16年度に開始しました。ひとりひとりのできることは、限られていますが、長く続けることが重要と考えています。皆さんも何ができるか考えてみませんか。



発表の様子